

2020年11月1日付 APU在籍学生数決定 90カ国・地域からの国際学生2,617名、国内学生2,956名が在籍 国際学生の比率約50%を維持

秋の卒業・入学を受けて、2020年11月1日付の在籍学生数が確定しましたのでお知らせいたします。
今秋は、**90カ国・地域**からの国際学生*2,617名と、国内学生2,956名の計5,573名が在籍しています。
2000年の開学以来の国際学生の受け入れ国・地域数は**159カ国・地域**となりました。

2020年度秋 国際学生 在籍数上位10カ国・地域

順位	国・地域	学生数 (学部・大学院 正規生のみ)
1	韓国	529
2	インドネシア	395
3	中国	372
4	ベトナム	312
5	タイ	207
6	バングラデシュ	111
7	台湾	82
8	インド	71
9	ネパール	61
10	ウズベキスタン	52

今秋の在籍学生数の特徴

新たにAPUファミリーに加わった国・地域は全4カ国：
パレスチナ（中東）、チャド、ギニアビザウ、モーリシャス（アフリカ）

圧倒的な多文化環境を開学時から維持

APUでは、「学生の国際学生比率50%」「50カ国・地域以上の出身」「教員の外国籍比率50%」の「3つの50」を開学時より目標に掲げてまいりました。今後も多様な文化背景を持つ若者が混ざり学び合う、圧倒的な多文化環境を維持し、教育・研究に邁進します。

「国・地域別学生数（2020年11月1日付）」の全一覧は、以下の公式ウェブサイトをご覧ください
ます。→ <http://www.apu.ac.jp/home/about/content57/>

*国際学生とは、在留資格が「留学」である学生をいう。国内学生には在留資格が「留学」ではない在日外国人も含む。